

科目名	ビジネスプレゼンテーション 1							年度	2025
英語科目名	Business Presentation 1							学期	前期
学科・学年	スポーツ健康学科 スポーツビジネスコース 1年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	小松雅樹	教員の実務経験		無	実務経験の職種		プロスポーツチーム		
【科目の目的】									
聞き手を納得させるためのコミュニケーションの特徴や具体的な手法を理解し、実務内において活用出来るようになることを目的とします。									
【科目の概要】									
自分を取り巻く諸事情を理解し、相手に伝えていくための言語的・数学的思考法を習得し、社会人に求められるコミュニケーションスキルの向上を目指します。									
【到達目標】									
到達目標 A：効果的かつ効率的なプレゼンテーション行うための基礎知識を身に付ける。 到達目標 B：問題や課題への解決方法や対処方法を論理的に考えることができる。 到達目標 C：「自己紹介」や「商品説明」など、情報提供のための具体的なプレゼンテーションスキルを身に付ける。 到達目標 D：プレゼンテーションを通して、新しいトピックについての理解を向上させ、自らの知識やスキルを増やすことが出来るようになる。 到達目標 E：聞き手に関心を持たせ、意思決定や行動に繋がるような説得力のあるプレゼンテーションが出来るようになる。									
【授業の注意点】									
・遅刻・欠席については学校に必ず事前連絡をするようにしてください。無断での遅刻・欠席は成績評価に影響するため注意してください。 ・授業内において教員から指示された検索作業等を行う場合以外は、授業中の携帯電話の使用は基本的に禁止します。 ・授業内における私語、その他の不適切な行動について注意されたにも関わらず指示に従わない場合、授業進行の妨害行為とみなして退出を命じることがあります。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル 3 優れている		レベル 2 ふつう					レベル 1 要努力	
到達目標 A	限られた時間の中で相手が聞きたい内容を重視しつつ、要点を押さえた説得力あるプレゼンテーションが出来た。		限られた時間の中で重要なことから伝えていく効率的なプレゼンテーションが出来た。					到達目標の達成度として不十分	
到達目標 B	正確な前提と根拠に基づいて、問題や課題への解決方法や対処方法を論理的で説得力のある発言が出来た。		正確な前提と根拠に基づいて、問題や課題への解決方法や対処方法を論理的に考えることが出来た。					到達目標の達成度として不十分	
到達目標 C	新しいアイデアや課題の解決策の提案など、専門的な情報や知識を提供するためのプレゼンテーションスキルが身に付いた。		「自己紹介」や「商品説明」など、情報提供のための基本的なプレゼンテーションスキルが身に付いた。					到達目標の達成度として不十分	
到達目標 D	プレゼンテーションを通して、新しいトピックについての理解を向上させるだけでなく、自分の知識やスキルを増やすことが出来た。		プレゼンテーションを通して、新しいトピックについての理解を向上させることが出来た。					到達目標の達成度として不十分	
到達目標 E	聞き手に関心を持たせ、さらに相手の意思決定や行動に繋がるような説得力のあるプレゼンテーションが出来た。		聞き手に関心を持たせるようなプレゼンテーションが出来た。					到達目標の達成度として不十分	
【教科書】									
授業に必要な教材資料等については教員にて準備・配布する。参考書等を使用する場合には授業内にて指示する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
成績評価については、筆記もしくはレポートによる試験結果（中間/期末/定期的な提出物など）30%、授業中の参加姿勢/学習意欲（リーダーシップ、積極性、学習に対する向上努力など）30%、出席状況40%とし、授業内における達成度・到達度を総合的に判断して行います。なお、成績評価を受けるためには、全授業の75%以上の出席が必要となります。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

